

わろうて

～わかやまろうさい病院からのおてがみ～

2014年
3月1日
第38号
Vol.14 No.2

謹 賀 新 年

和歌山ろうさい病院 病院長 南條 輝志男

平成26年・甲午(きのえ・うま)の年頭に当たり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、佳き新春をお迎えのことと存じます。

昨年は世間ではアベノミクス効果でデフレ傾向にストップがかかり(?)久し振りに景気改善の兆しが見られるようになったとのことですが、まだまだ我々庶民が実感できるまでには至っていません。一方、田中将大投手の大活躍で常敗の東北楽天イーグルスが初の日本一に輝き「じえ・じえ・じえ」、NHK連続朝ドラマ「あまちゃん」とともに被災地の皆様に多大なる元気と勇気を与えて下さいました。また、昨年のロンドン五輪の体操で大活躍されたご当地出身の田中理恵選手らのご尽力により東京五輪招致に成功するも、都知事が某病院グループから個人的な「お・も・て・な・し」を受けていたことが発覚して失脚。せっかくの盛り上がりが少しクールダウンしたことは残念でした。

そんな中、和歌山ろうさい病院では昨年は9月28日に矢本希夫副院長と辰田仁美第二呼吸器内科部長のお世話で、第11回女性医療フォーラム「疲労と癒しをかかぐする」を和歌山市民会館において開催し、史上最多の参加者をいただき、盛会裡に終えることができました。また、和歌山県災害拠点病院としての機能の拡充をするのは「今でしょ!」との熱い思いで、今春には「災害医療研修棟(仮称)」の新築に着工いたします(写真)。4階建の屋上にヘリポートを併設し、紀ノ川北部と泉南地区住民の皆様の安心・安全のシンボルになると確信しています。また人事面では、昨年1月から日赤和歌山医療センターの眼科部長であられた田中康裕先生(非常勤)をお迎えすることができ、そして10月からは中啓吾内科部長を、本年1月から乳腺外科専門医の玉置剛司部長も新たにお迎えすることができ、病院全体が活気付いております。

そして、内科(糖尿病・呼吸器・神経・血液・循環器・消化器等)の要として細隆信先生に1月から副院長にご就任いただきました。本年は更に実力派の医師確保に努力し、地域住民は元より近隣医療機関にとりましても「個性輝く、魅力溢れる病院」であり続けられるよう、またこれまで皆様からいただきましたご厚情に「倍返し」すべく邁進させていただきますので、変わらぬご指導・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、ご多幸の年となりますことを祈念申し上げます。



日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人 労働者健康福祉機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山市木ノ本93-1 TEL.073-451-3181(代)

FAX.073-452-7171(代)・073-451-3788
(医療連携センター専用FAX)

ホームページ <http://www.wakayamah.rofuku.go.jp/> E-mail info@wakayamah.rofuku.go.jp

和歌山労災病院の理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した先端的医療を提供する

女性医療フォーラム実施

第11回女性医療フォーラム開催報告

昨年の9月28日(土)に和歌山市民会館大ホールにて、当院主幹による第11回女性医療フォーラムが開催されました。当院主幹による開催は、平成19年2月に行った第4回に続き二回目となりました。9時に現地で集合したスタッフは、12時から行われる『森の茶室』での呈茶や疲労度測定にむけて、11時30分の開場に備えました。

フォーラムは加藤賢朗労働者健康福祉機構理事の挨拶で始まり、来賓の大橋建一和歌山市長からも挨拶を頂きました。第1部では、辰田第二呼吸器内科部長が「女性外来での疲労測定の試み」を、和歌山県立医科大学第2解剖学教室仙波恵美子教授が「疲労と癒しの脳科学」をテーマに講演をそれぞれ行い、来場された方から『説明が解かりやすく、勉強になった』と感想を得られました。

第2部では、フォーラムの目玉である田中理恵さんと矢本副院長の特別対談が行われました。2020年の東京オリンピック招致に一役買われた田中さんの登場に、来場された方からも『時の人である田中理恵さんのユニークなお話が聞けて良かった』との声を頂きました。第3部では、嵯峨御流の岡田芳和さんのお花の活け込みや、紀三井寺副住職の前田泰道さんの講演が行われました。

第4部では、和歌山出身の芥川賞受賞作家である辻原登さんの特別講演が行われ、『とても面白く、和歌山の歴史・日本の成り立ちに興味があった』と来場された方も興味深い話に耳を傾けていました。最後に南條院長の挨拶で盛会のうちに閉会となりました。



田中理恵 さん



辻原 登 さん

当日は、女性医療フォーラム最多となる646名が来場し、100名の方が呈茶を、82名の方が疲労度測定を受け、滞りなく終えることが出来ました。数年後には当院主幹のフォーラムがまた開催される予定です。さらに素晴らしいフォーラムを開催できるよう、今回の経験を生かしたいと存じます。

災害実地訓練実施

マグニチュード9相当、震度6～7の巨大地震が発生したという想定で、今後発生が予測される「東海・東南海・南海連動型地震」に備え、地域の皆様へより高いレベルの救急医療を提供できるように、昨年8月31日(土)に和歌山市主催による「災害医療に関する実地訓練」を行いました。また、当院は災害拠点病院でもあることから同日に行われた政府主催による「広域医療搬送訓練（重症患者を被災地外の災害拠点病院へ搬送（自衛隊機等を使用）し救命する訓練のこと）」も同時に行いました。

今回の訓練の目的は、「和歌山労災病院災害対策マニュアル」にある災害事態対応基準の確認であったため、午後1時発災の想定を受けて訓練参加職員は、災害発生時職員参集基準に基づき、自宅等から自主登院するという従来とは違ったより実践的な形で訓練は行われました。それにも拘わらず訓練参加職員は、過去の訓練の経験を活かし、落ち着いた行動を取り、発災と同時に院内で勤務中の当直医（院長代務者）が指揮を執り、直ちに災害対策本部の設置を行い、管理当直（看護師）が院内の被害状況の把握に努めました。

その後、診療統括（医師）が指揮を執り、次々と参集してくる職員に対して指示を出し、トリアージポスト（災害が発生し同時に重症のけが人が多数出た場合に、けが人の重症度及び緊急度を考慮して、治療・搬送の優先順位を決める場所）及び各治療ゾーンの立ち上げをした後、20数名の模擬傷病者を受け入れ、午後4時に訓練は無事終了しました。

当院は、今後も地域住民の皆様方に信頼される災害拠点病院を目指して、地域医療へ貢献できるように取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



脳 神 経 外 科

脳神経外科の御紹介

「頭が痛い」「ふらふらする」「しゃべりにくい」「右手足の力が入らない」「左半身がしびれる」など、突然起こったり、一時的に起こったもののすぐ治まったりする症状は危険なサインである可能性があります。脳神経外科は脳卒中をいわれる脳出血、くも膜下出血、脳梗塞といった病気に加え、脳腫瘍や水頭症など、中枢神経領域で手術を必要とする疾患の全般を担当しています。年間300件程度の手術を行っており、特に緊急に処置を必要とする場合も少なからず存在し、24時間体制で受け入れております。

また、一般の脳神経外科手術だけではなく、血管内治療といわれるカテーテルを用いた「メスを使わない手術」も専門的に行っており、脳動脈瘤に対するコイル塞栓術や、脳血管の狭窄や閉塞に対して風船やステントを用いて血行再建を行う手術は針穴だけで行う手術で、患者様の負担も軽く術後の回復も早いことが特徴です。現在超急性期脳梗塞に対する血行再建術も急速に進歩しており、最新の治療器具で直ちに治療に取りかかる体制を構築しております。

現在スタッフは7名ですが、脳神経外科専門医5名、脳神経血管内治療指導医1名、専門医5名、脳卒中専門医6名といった布陣で受診された初期より専門治療を開始しております。これからも国内トップレベルの医療を提供できるよう努力してゆきますので、よろしくお願い申し上げます。

診療科医師紹介

寺田友昭 脳神経外科部長

日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会指導医
日本脳卒中学会専門医
医学博士

新谷亜紀 脳神経外科副部長

日本脳神経外科学会専門医
日本リハビリテーション学会認定臨床医
日本脳神経血管内治療学会指導医
日本脳卒中学会専門医
医学博士

岡田秀雄 ICU部長

日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本脳卒中学会専門医

吉村 良

日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本脳卒中学会専門医
統括DMAT（災害医療支援チーム）

河野健一

日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本脳卒中学会専門医

田中優子

日本内科学会認定内科医
日本神経学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本脳卒中学会専門医

戸村九月

日本救急医学会認定専門医



『かかりつけ医』のご紹介 No.38

和歌山労災病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

耳鼻咽喉科はやしクリニック

- 診療科目 耳鼻咽喉科、アレルギー科
- 住 所 〒640-8301
和歌山県和歌山市岩橋992-1
- 電 話 073-474-3321



はやし まさき
林 正樹 先生

林正樹先生は、和歌山市岩橋において平成25年2月に『耳鼻咽喉科はやしクリニック』を開院されました。

開業以来、地域住民の耳鼻咽喉科かかりつけ医としてご活躍されています。

診療は、乳幼児の鼻炎・中耳炎治療、アレルギー性鼻炎・慢性副鼻腔炎の治療、睡眠時無呼吸症候群の検査と治療、禁煙外来、補聴器のフィッティングなど耳鼻咽喉科一般診療を幅広く行っており、患者様一人ひとりのニーズに応えられるような治療を提案することを常に心がけておられます。

クリニック内には、オンライン順番予約システムの導入により、自宅から診療予約ができるようになっており患者様の待ち時間が短くなるよう工夫されています。

また、林先生は、手術治療にも積極的に取り組まれており、自院で局部麻酔手術を行うほか、和歌山労災病院のオープンベッドを利用した全身麻酔手術も行っておられます。

今後、地域住民へのより良い医療と健康を提供し続ける上で、和歌山労災病院が欠かせない重要なパートナーです。

新任医師紹介



なか けいご
中 啓吾
(内科)

5年ぶりに再び内科で働かせていただきます。糖尿病、生活習慣病予防治療等がんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。



しみず りょう
清水 遼
(消化器内科)

少しでも患者様皆様のお役に立てる様がんばりますのでよろしくをお願いします。



たまき たけし
玉置 剛司
(呼吸器・乳腺外科)

“和歌山一番の明るく元気な乳がん治療を目指して”をモットーに、患者さん中心の多職種でのチーム医療を行っていききたいと思います。よろしくお願いいたします。



かわじ まり
川路 万理
(呼吸器・乳腺外科)

患者さんにとって、親しみやすく安心感のある診療を心がけてがんばっていききたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

和歌山ろうさい病院（外来診療科担当医一覧表）

平成 26 年 2 月 1 日現在

診 療 科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金
内 科	A	①番	中 啓吾	石亀 昌幸	中 啓吾	石亀 昌幸	中 啓吾
神 経 内 科		②番	中尾 隆太郎	増井 由毅	中尾 隆太郎	浦木 沙耶	増井 由毅
		⑦番	—	南條 輝志男	—	—	—
		⑪番	石本 進士	石本 進士	休 診	石本 進士	石本 進士
		⑭番	—	宇本 麻衣子		宇本 麻衣子	—
血 液 内 科		⑩番	阪口 臨	第1・3・5週 阪口 臨	休 診	阪口 臨（午後）	阪口 臨
呼 吸 器 内 科		⑤番	細 隆信	細 隆信	藤田 篤代	細 隆信	庄野 剛史
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	吉松 卓	辰田 仁美	吉松 卓
		⑧番	大河内 啓史	当番医	林 泰	当番医	九鬼 新太郎
循 環 器 内 科		⑨番	林 泰 【新患診】	—	西尾 はるひ	—	当番医
		⑫番	寺田 友昭	新谷 亜紀	寺田 友昭	当番医	岡田 秀雄
		⑬番	岡田 秀雄	—	新谷 亜紀	—	河野 健一
	⑭番	戸村 九月	—	吉村 良	—	田中 優子	
救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医		
呼吸器・乳腺外科	③番	—	前部屋 進自 （呼吸器外科）	玉置 剛司 （乳腺外科）	田中 由美 （呼吸器外科・乳腺外科）	川路 万理 （乳腺外科・呼吸器外科）	
女性専用外来 （完全予約制）	A	D	午後 【予約制】 A⑦番 D⑫番	第2週 婦人科外来 柳川 百世	第1・2・3・4週 総合（漢方）外来 辰田 仁美	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子	—
				第4週 婦人科外来 笠野 有里	第1週 漢方外来 松本 朋子	第2・3・5週 乳腺外来 田中 由美	
				第2週 漢方外来 清水 みのり	—	第4週 漢方外来 神人 美穂子	
消化器内科	B	⑪番	安田 祐子	原 猛	原 猛	原 猛	安田 祐子
		⑫番	清水 遼	安田 祐子	清水 遼	内視鏡センター診 垣本 哲宏	垣本 哲宏
		⑬番	—	—	—	—	—
外 科		⑦番	小林 康人	吹上 理	吹上 理	肝・胆・膵 小林 康人	上部消化管 山本 基
		⑧番	山本 基	寺澤 宏	那須 亨	那須 亨	寺澤 宏
		⑨番	—	—	—	出口 真彰	—
整 形 外 科		⑩番	—	—	—	緩和ケア・NST外来（寺澤） ストーマ外来 （予約制）	—
		①番	—	—	—	—	—
		③番	佐々木 俊二	脊椎センター診 安藤 宗治	手外科診 峠 康	スポーツ整形診 佐々木 俊二	安藤 宗治
		④番	麻殖生 和博	坂田 亮介	松本 卓二	峠 康	関節リウマチ診 坂田 亮介
		⑤番	当番医	麻殖生 和博	福井 大輔	福井 大輔	松本 卓二
⑥番		当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	
小 児 科	C	⑨番	青柳 憲幸	檜皮谷 朋子	青柳 憲幸	青柳 憲幸	檜皮谷 朋子
		⑩番	大元 浩明	小森 有紀	檜皮谷 朋子	大元 浩明	小森 有紀
		特診⑨	小森 有紀	—	大元 浩明	青柳 憲幸	宮代 英吉 【再診のみ】
特診⑩		大元 浩明	青柳 【予防接種】	檜皮谷 朋子	1・3週 心エコー 根来 博之	—	
泌 尿 器 科		①番	上門 康成	森 喬史	休 診	上門 康成	休 診
		②番	康 根浩	康 根浩		森 喬史	
耳 鼻 咽 喉 科		⑤番	横山 道明		森山 智美	横山 道明	小上 真史
		⑥番	小上 真史		当番医	森山 智美	当番医
		⑦番	—		—	—	—
		午後	—		休 診	第1・3週 睡眠時無呼吸外来 当番医	—
		予約	—		—	第2・4週 補聴器外来 当番医	
皮 膚 科		D	①番	中村 智之	当番医	中村 智之	丸山 希実子
	②番		下松 達哉	当番医	下松 達哉	下松 達哉	丸山 希実子
	午後 予約		—	—	学童外来 中村 智之	—	—
産 婦 人 科	⑩番		—	当番医	—	当番医	—
	⑫番		矢本 希夫	助産外来 （予約制） 尾谷 功	矢本 希夫	助産外来 （予約制） 谷本 敏	尾谷 功
	⑬番		谷本 敏	—	当番医	谷本 敏	当番医
眼 科	午後 予約		谷本 敏	—	—	谷本 敏	—
	⑤番		—	—	—	母親教室（予約制）	—
	⑥番		当番医	当番医	休 診	休 診	当番医
午後 予約	—		—	第1・3週 コンタクト（予約制）			
リ ハ ビ リ 科	1 診		松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子
放 射 線 科	2 診		当番医	峠 康	—	—	—
	1 診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	
専 門 外 来	2 診	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	
	健診センター 【予約制】	禁煙外来 庄野 剛史	—	—	禁煙外来 庄野 剛史	肥満外来 石亀 昌幸	

（注1）

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 耳鼻いんこう科の毎週火曜、泌尿器科の水曜・金曜、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜 14 時～16 時です。（予約制）
- 助産外来は、毎週火曜・木曜 9 時～15 時です。（予約制）
- 耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13 時～15 時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜～金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号（451-3303）までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号（451-3181）を通じて各専門外来へお問合せください。

（注2）

- セカンドオピニオン外来の詳細については、患者サポートセンター
地域医療連携室（451-3181 内線 3128）までお問合せください。
- は、手術日をあらわしています。

※紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずにご来院されますと、担当医師が対応できない場合があり、また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》

【予約専用電話】 073-451-3186

お問い合わせは **和歌山ろうさい病院 医事課** TEL.073-451-3181(代)
FAX.073-451-3788(医事課直通)